

今年一年の無病息災を願う

各地で正月伝統行事

正月の伝統行事のとり小屋（どんど焼き）が一月十七日、真坂地区と落合地区で行われ、地域の子どもたちや住民が無病息災などを祈りました。



上…真坂地区「とり小屋」／下…落合地区「どんど焼き」

真坂地区では、真坂三矢会（矢吹一男会長）主催の「とり小屋」が、真坂農村公園で行われました。

竹などで作った小屋に、正月飾りや古いお札などを納めて供養。参加者は今年一年の無病息災を祈願しました。また、とん汁などが振舞われ、親睦を深めています。

落合地区の「どんど焼き」は同地区内で行われ、地区の子どもたちなど約四十人が参加しました。子どもたちに伝統行事を知つてもらおうと行われているもので今年で三回目。竹とわらでつくった小屋に持ち寄った正月飾りや古いお札を納め供養しました。また、子どもたちは竹の先に刺した餅を焼いて食べ、伝統行事に触れました。